

聲明書

我々は前議の解決に付全市民の利便の爲殆んど降伏的條件を以て當局に再度交渉し前議解決に對する誠意を求めたるに未だ當局が十分なる誠意を有するを否むを確證を得るに至らば此は前議團としては遺憾ながら此の儘對峙し一刻も速かなる當局の誠意の披極を待つの外なし

昭和五年四月二十四日

前議團本部

柳島支部前議團ノ變動
柳島支部前議團支部一部左翼分子の前項ノ如ク支部長伊藤誠ノ前議團ヲ解散就業セシメタルニ對シ左記ノ如キ不穩印刷物ヲ作成配布シ結束ニ努メタルニ大勢敗ニ動スヘクモアラズ斯カル煽動的印刷物ニ對シテ又一顧ヲ與フルモノナキ情況ナリ

(1)

親愛なる各組前議團諸君!

捲返は要求貫徹のために本部の指導を信し奮戦すべし、各所に立卷りあらゆる困難と聲圧に堪え苦しいうちに捲返(酒結)て戦へば必ず勝つといふ前途の光明を見透してお互に勵ま合つて三週間も整然とメストロキを敢行し當局をしく戦りつせいの末た、各組の前議諸君の誠意は今か一番重要ものと認められ今一息た然りと謂ふ可い、大表をこゝろに、本部長は前議決行に當つては本部の指令通り戦ふと公約した伊藤、誠も又亦裏切を始め、この諸君も事實は斯うだ、二十三日開かれた支部前議実行委員會の席上、伊藤は演説を兼ねて本部に信任出来なから本部を出いぬといふ前議解決のため交渉に付くと、伊藤(原案)の解決に甘んじて白旗を立て、行くことだを提案に出い、伊藤の態度にこそは水もろくも実行委員は賛成した、本部を信し各支部代表とあくまを戦はんとする実行委員は、伊藤の裏切案が立派な裏切りにあり、敗北の原因になるからと反對した、採決によつて、伊藤の裏切案は断然反對した、藤井の喧嘩を吹っかき、暴力によつて退場せしめようとしたコンタもいかに伊藤が承解し、とて事實